

保護者アンケート集計 事業所名:めぶみ 令和7年度

		チェック項目	ご意見	ご意見を踏まえた対応、改善目標、工夫点
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係が適切であるか	<ul style="list-style-type: none"> <li>十分な広さ。</li> <li>雨の日でも走り回れるようでありがたい。</li> </ul>	テーブルと椅子を動かし活動内容に合ったスペースを作り活動しています。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	<ul style="list-style-type: none"> <li>丁寧に観察され支援、対応、事後様子を見て考察されていると思う。</li> <li>毎回、班で行動してあるので安心。</li> </ul>	活動内容によっては職員の人数が少ない時があります。専門性はありませんが何かあった時は外部に相談できる環境を作っています。
	③	障害の特性に応じ事業所の整備等はバリアフリー化や情報の伝達等への配慮が適切になされているか	<ul style="list-style-type: none"> <li>施設の横にスロープがある。</li> </ul>	事業所の外のスロープから車椅子利用ができ、施設内に車椅子で入れるようになっています。
業務改善	④	業務改善を進めるための目標設定と振り返りに職員が参加しているか		職員間で日々の子どもの様子の振り返りを行っていますが不十分な所があります。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意見等を把握し、業務改善につなげているか		アンケート調査で保護者からいただいたご意見は改善が必要な所は少しずつ見直しを行っていきます。
	⑥	この自己評価の結果を事業所の会報やホームページ等で公開しているか		ホームページで公開しています。
	⑦	職員の資質の向上を行うために、研修の機会が確保されているか		職員全員でオンライン研修に参加しましたが外部研修は業務の関係で研修を確保することができませんでした。今後、改善が必要です。

適切な支援の提供	⑧	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で個別支援計画を作成しているか	・取り組んでほしいことを伝えるとすぐに行ってもらい助かっている。	不十分な所があります。今後、保護者との面談の中でニーズを伺い、課題や支援の仕方を考え、個別支援計画を作成していきます。
	⑨	個別支援計画に沿った支援がおこなわれているか	・計画支援だけでなくその日、その時に必要な可能な支援をしてある。	普段、職員間で子どもの情報共有を行っていますがまだ不十分な所もあります。
	⑩	活動のプログラムの立案をチームで行っているか		職員間で案を出し合い活動のプログラムを考えています。
	⑪	活動プログラムが固定化しないよう工夫をしているか	・毎日、いろんなことを体験している。 ・余暇活動は毎月違った内容を企画してもらっていつも楽しみにしている。	固定化している活動には新しいプログラムを組み合わせることで児童に楽しんで参加してもらえよう工夫をしています。
	⑫	子どもの状況に応じて個別活動と集団活動を組み合わせて計画を作成しているか	・個別の関わりや他児との関わりの中で時に場面を設定して子の行動を引き出してもらっている。	主に土曜日に集団活動、平日に個別活動の促しをしています。今後いろいろな活動の検討をしながら取り入れていきます。
	⑬	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の内容や役割分担について確認しているか		職員で役割り分担をして確認をしています。打ち合わせができない時は電話やメールを活用して打ち合わせをしています。
	⑭	支援終了後には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか		支援後、児童の振り返りや気づき等を職員間で共有していますができなかった時は次の日に必ず共有をしています。
	⑮	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し支援の検討改善につなげているか、		日々、記録をとり職員間で共有を行い児童の支援につなげています。

	⑩	定期的にモニタリングを行い、個別支援計画の見直しの必要性を判断しているか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・モニタリングをして支援実行されてると感じる。</li> <li>・モニタリングは定期的にしてある。</li> </ul>	関係機関での会議後、職員に報告を行い、支援の仕方等を考えています。
関係機関や保護者との連携	⑪	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通したふさわしい者が参加しているか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・具体的に子の様子や状況を伝えてもらい他の会議参加者にも伝わり、共有ができています。</li> </ul>	担当者が会議に参加し、職員と情報の共有を行っています。
	⑫	学校との情報共有(行事予定、下校時間の確認)連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎回、学校の先生と会話をしてもらっていると感じる。</li> </ul>	週末や月末に学校の先生に送迎時間や行事等の確認を行っています。状況によっては学校に電話で確認をしています。
	⑬	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園等との間で支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか		今のところ児童発達支援の利用がないので行っていません。
	⑭	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し助言や研修を受けているか		研修案内は来ていますが参加はできていません。児童の状況によっては専門機関と連携し助言をいただくこともあります。
	⑮	日頃から子どもの状況を保護者に伝えあい、子どもの発達状況や課題について共通理解を持っているか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・いつも理解してもらっている。</li> <li>・毎回、送迎時に詳しく伝えてもらい、連絡帳にも詳しく書いてもらってありがたい。</li> </ul>	連絡帳の活用や送迎時に児童の様子や課題の進み具合等を保護者に伝えています。
	⑯	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		保護者に対してペアレント・トレーニングの支援は行っていませんが職員はティチャーズトレーニングの研修を受けているのでその視点で保護者に関わり方のアドバイスをすることはありました。
	⑰	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧に説明を行っているか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・説明がわかりやすい。</li> </ul>	契約時に書面で説明を行っています。また内容の変更がある時はその都度案内を出し説明を行っています。

保護者への説明責任等	②④	保護者から子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アドバイスをよくいただく。</li> <li>・とても丁寧に面談をしてもらっている。</li> <li>・日々送迎時に面談に値する話ができている。</li> </ul>	普段の児童の様子を伝え情報共有をしながら子育ての相談等にも応じています。適切に対応できているかは分かりませんが今後も保護者の方と話し合いながら支援や関わり方を一緒に考えていきます。
	②⑤	父母の会の活動を支援したり、保護者会を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		今後、保護者同士の連携の機会を検討していきます。
	②⑥	子どもや保護者からの苦情について対応の体制の整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・持ち物等、入れ間違いも連絡するとすぐ対応してもらえる。</li> </ul>	保護者からの要望等、内容によっては持ち帰り、職員間で検討をした後、事業所でできることを保護者に返答しています。
	②⑦	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか		会報の発行はしていません。月1回の余暇活動や長期休暇の活動内容は事前に案内を出しています。
	②⑧	個人情報に十分注意しているか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・webなど情報発信にも注意してある。</li> <li>・ホームページでは顔出し等、配慮されてると感じる。</li> </ul>	個人情報には十分注意をしています。
	②⑨	障害のある子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮をしているか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・連絡帳に様子をびっしり書いてありがたい。</li> <li>・状況に応じてイラスト写真、動画など活用して子にも親にも伝えてもらっている。</li> </ul>	児童とはカードやスケジュールボード等、児童に合わせていろんな方法を活用しています。
	③⑩	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		時間がある時に事業所周辺の散歩やごみ拾い等を行い地域の方に挨拶をする等、できる範囲で行っていますが地域の方を招待する活動にはつながっていません。
	③⑪	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し職員や保護者に周知しているか		緊急時、防犯、感染症対応のマニュアル作成して職員と共有しています。今後は保護者に周知していきます。

非常時等の対応	③②	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか		地震、火災時の避難訓練を行いました。今後、災害時に備え、事業所の周りの緊急避難場所を児童と一緒に確認をします。
	③③	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等適切な対応をしているか		研修等を通して普段の支援の仕方を確認しています。また、長期休暇等、忙しくなる前にも確認をして虐待防止につなげています。
	③④	どのような場面のやむおえず身体拘束を行うかについて組織的に決定し子どもや保護者に事前に十分説明し理解を得た上で放課後等デイサービス計画に記載しているか		身体拘束を行う児童の利用は今のところありません。
	③⑤	食物アレルギーのある子どもについて医師の指示書に基づく対応がなされているか		食物アレルギーのある子どもの保護者にアレルギーの内容詳細を聞き、分からない時はその都度、確認を行っています。
	③⑥	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか		事業所内でヒヤリハットが起きた場合はその都度記録をとり職員間で共有して事故防止につなげています。
満足度	③⑦	子どもは通所を楽しみにしているか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・行かないと言わなくなり終日利用もすんなり行けるようになった。</li> <li>・行く時も帰って来るときもニコニコで楽しかったのが伝わってくる。</li> <li>・アットホームな雰囲気毎回行くのを楽しみにしている。</li> </ul>	楽しんで通ってもらえるよう職員も楽しみながら児童と関わります。また、保護者の方に気軽に相談していただけるよう普段からのコミュニケーションを大事にしています。
	③⑧	事業所の支援に満足しているか また、今後取り組んで欲しいことはないか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・めぶみに通えて良かった。</li> <li>・褒めて伸ばしてくれる。</li> <li>・めぶみで経験してできることが増えた。</li> <li>・お手伝いをたくさんさせてほしい。</li> <li>・子と真剣に向き合い接してある。</li> <li>・普段なかなかできな経験をさせてもらっている。</li> <li>・連絡帳をアプリやラインにすれば連絡をよりスムーズにできると思う。</li> <li>・イベントを大切にあり余暇活動などで思い出をたくさん作ってくれる。</li> <li>・保護者との交流、食事会。</li> <li>・卒業したお子さんと保護者との交流会。</li> </ul>	今後の活動につながる貴重なご意見ありがとうございます。活動がマンネリ化しないよう今回のご意見も参考にしながら職員間で話して新しい活動も取り入れていきたいと思っています。また、保護者との連絡をよりスムーズにできるようラインの活用等、検討します。今後も児童と関わり、状況に応じてしっかり向き合っていきます。どうぞよろしく願いいたします。
	③⑨	現在、不安や悩み、お困り事がないか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・変化に対して不安が強い、確認が多くなること。</li> </ul>	貴重なご意見をいただき、ありがとうございました。今後も保護者と一緒に考えていながら課題や悩み解決に少しでもつなげていきたいと思っています。今後どうぞよろしく願いいたします。